

歯科矯正学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Kondo T, Hotokezaka H, Hamanaka R, Hashimoto M, Nakano-Tajima T, Arita K, Kurohama T, Ino A, Tominaga J, Yoshida N: Types of tooth movement, bodily or tipping, do not affect the displacement of the tooth's center of resistance but do affect the alveolar bone resorption. *Angle Orthod* 2017; 87(4):563-569 (IF: 1.366)
2. Hamanaka R, Yamaoka S, Nguyen Anh T, Tominaga J, Koga Y, Yoshida N: Numeric simulation model for long-term orthodontic tooth movement with contact boundary conditions using the finite element method. *Am J Orthod Dentofacial Orthop* 2017; 152(5):601-612 (IF: 1.472)
3. Yoshimi T, Koga Y, Nakamura A, Fujishita A, Kohara H, Moriuchi E, Yoshimi K, Tsai CY, Yoshida N. *J Oral Rehabil.* 2017 May;44(5):363-374. doi: 10.1111/joor.12491. Epub 2017 Apr 4. (IF: 2.098)
4. Ohba S, Kohara H, Koga T, Kawasaki T, Miura KI, Yoshida N, Asahina I: Soft tissue changes after a mandibular osteotomy for symmetric skeletal class III malocclusion. *Odontology.* 2017 ;105(3):375-381.(IF: 1.602)
5. Kurohama T, Hotokezaka H, Hashimoto M, Tajima T, Arita K, Kondo T, Ino A, Yoshida N: Increasing the amount of corticotomy does not affect orthodontic tooth movement or root resorption, but accelerates alveolar bone resorption in rats. *Eur J Orthod.* 39(3): 277-286, 2017(IF: 1.622)
6. Ohba S, Ozaki H, Miura KI, Koga T, Kawasaki T, Yoshida N, Asahina I: Physiological positioning strategy alters condylar position after mandibular ramus sagittal split osteotomies for mandibular prognathism. *Cranio* 2017 Apr 8:1-8. doi: 10.1080/08869634.2017.1314432. (IF: 0.877)

B 邦文

B-a

1. 六反田賢, 山田慎一, 柳本惣市, 川北晃子, 藤村裕治, 森田幸子, 六反田裕美, 吉田教明, 梅田正博: 下顎枝矢状分割術と下顎枝垂直骨切り術における骨性治癒過程の比較:予備的研究, 日口誌 第30巻 第2号:157-167, 2017.
2. 末永しずえ, 丸山陽市, 柴原妙香, 平尾直美, 藤原 卓, 本多正幸, 梅田正博: 周術期口腔機能管理における歯科衛生士業務内容と口腔がんとの共起関係について, 医療情報学 37(Suppl.): 956-959, 2017.
3. 平尾直美, 丸山陽市, 牛嶋拓也, 福田英輝, 牧野亜紀子, 藤原 卓, 本多正幸, 梅田正博: 長崎大学病院・歯科問診室の設置による周術期口腔機能管理対象者の受診状況の変化, 医療情報学 37(Suppl.): 962-965, 2017.
4. 吉松昌子, 丸山陽市, 本多正幸, 梅田正博: 感染性心内膜炎患者の感染源と歯科介入状況調査, 医療情報学 37(Suppl.): 984-988, 2017.
5. 丸山陽市, 牛嶋拓也, 藤原 卓, 本多正幸: データウェアハウスに蓄積した歯科情報による無歯顎者に対する個人識別の評価, 医療情報学 37(Suppl.): 989-992, 2017.

B-c

1. 吉田教明: 歯の動揺度の機能診断, 新よくわかる顎口腔機能, 日本顎口腔機能学会編 55-56, 医歯薬出版, 東京, 2017.
2. 古賀義之, 吉田教明: 歯の変位測定, 新よくわかる顎口腔機能, 日本顎口腔機能学会編 209-210, 医歯薬出版, 東京, 2017.
3. 吉田教明: 歯科矯正用アンカースクリューは外科的矯正治療成績の向上やリスク軽減に寄与するか?—形態と機能のバランスを再考する—, 歯界展望特別号 歯科医療 未来と夢, 第23回日本歯科医学会総会準備委員会編 76-77, 医歯薬出版, 東京, 2017.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1		6		24	

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
吉田教明・教授	九州矯正歯科学会(会長)	九州矯正歯科学会
吉田教明・教授	日本顎口腔機能学会(理事)	日本顎口腔機能学会
吉田教明・教授	日本矯正歯科学会(代議員)	日本矯正歯科学会
吉田教明・教授	日本矯正歯科学会(学術委員)	日本矯正歯科学会
吉田教明・教授	日本矯正歯科学会(国際渉外委員)	日本矯正歯科学会
吉田教明・教授	日本矯正歯科学会歯科矯正学専門用語集改訂WG 部会長	日本矯正歯科学会
吉田教明・教授	日本顎変形症学会(評議員)	日本顎変形症学会
吉田教明・教授	第9回世界矯正歯科学会大会事業推進WG委員	世界矯正歯科学会
吉田教明・教授	2017世界インプラント矯正学会大会準備委員会	世界インプラント矯正学会
吉田教明・教授	Journal of Dental Biomechanics, Editorial board	Journal of Dental Biomechanics
佛坂斉社 ・准教授	日本矯正歯科学会(認定委員会審査委員)	日本矯正歯科学会
佛坂斉社 ・准教授	九州矯正歯科学会(評議員)	九州矯正歯科学会
古賀義之・講師	日本矯正歯科学会(代議員)	日本矯正歯科学会
古賀義之・講師	九州矯正歯科学会(評議員)	九州矯正歯科学会
藤村裕治・助教	学校歯科医	長崎大学教育学部附属小・中・特別支援学校
富永淳也・助教	学校歯科医	長崎大学教育学部附属小・中・特別支援学校
富永淳也・助教	九州矯正歯科学会(IT委員会委員)	九州矯正歯科学会
富永淳也・助教	九州矯正歯科学会(編集委員)	九州矯正歯科学会
森田幸子・助教	学校歯科医	長崎大学教育学部附属小・中・特別支援学校
森田幸子・助教	ベトナム社会主義共和国にて口唇口蓋裂児への医療援助・技術指導及び学術調査	特定非営利活動法人 日本口唇口蓋裂協会

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉田教明・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 脳内神経伝達物質をターゲットとした摂食機能障害の病因・病態の解明とその治療戦略
吉田教明・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 6自由度顎運動と生体情報の同時計測による咀嚼・嚥下制御メカニズム解明への新展開
佛坂斉社 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 歯根吸収発症における細胞内小器官分解機構を有する12/15-L O Xの関与
佛坂斉社 ・准教授	放射線災害・医科学研究拠点における共同研究	代表	歯周組織の代謝サイクルの追跡的バイオイメージングとリチウムの影響
丸山陽市・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 個人識別に最適化する歯式マトリックスと深層学習による個人識別に関する基礎的研

富永淳也・助教	日本学術振興会	代表	究 若手研究(B) 歯槽骨リモデリング速度の定量化による長期的な歯の移動予測・可視化システムの開発
---------	---------	----	---

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
丸山陽市・講師	歯列矯正実習用装置	2015年6月23日	出願済み	特願 2017-25962
丸山陽市・講師	Orthodontic Practice Appliance			US Patent Publication No. 20170172637

その他

○特筆すべき事項

- ① 新技術の創出への取り組みとして、咀嚼運動解析システムの開発を行っている
- ② 歯並び教室を開催し、希望者を対象に矯正歯科に関する講習・相談を行い、それに関するパンフレットや冊子等を作成・配布して、歯の健康に関する啓発・啓蒙を行っている
- ③ 医科・歯科連携型電子カルテの開発（医科・歯科連携型電子カルテは長崎大学、大阪大学、徳島大学、鹿児島大学、大阪歯科大学、福岡歯科大学、松本歯科大学、日本歯科大学新潟病院を含む90施設以上の病院に導入されている）